

黒すす病の発生が少ない、中早生種！

(カネコ交配)

ブロッコリー

ヴィクトリー

Broccoli, Victory Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

黒すす病の発生が少ない、中早生種!

(カネコ交配)
ブロッコリー

ヴィクトリー

Broccoli, Victory Hybrid

●特 性●

- (1) 播種後95日前後で収穫可能な中早生種です。
- (2) 花蕾は濃緑色で、ドーム形状に特に優れます。
- (3) 黒すす病、黒斑細菌病、べと病に耐病性をもちます。
- (4) ホールステムやリーフィーの発生が少ないです。
- (5) 草姿はやや立性で、着蕾位置はやや低めです。
- (6) 茎がやわらかく収穫作業性が良い品種です。

*各種耐病性につきましては、菌の種類や密度、環境、生育状態により発生することがあります、また、葉に発生する黒斑病につきましては耐病性ではありません。予防的防除も含め、慣行防除をお願いします。

●栽培要点●

- (1) 育苗時の根のまわりが比較的早い品種です。老成苗にせず適期定植をお願いします。
- (2) 耐暑性に比較的優れる品種ですが、早まきはブラウンビーズが発生する可能性があります。
- (3) アントシアンの発生を抑えるために、肥料切れ、厳寒期の栽培、極端な乾燥に注意してください。
- (4) 品質の良い花蕾を収穫するために、適期収穫に努めます。
- (5) 軟弱徒長気味に生育すると病気の発生や、花蕾品質の低下につながります。生育時の過灌水や、過度な遮光は徒長の原因になりますので注意してください。苗が徒長した場合はすみやかに外気に当てて順化させ、早めの定植を心がけます。

●栽培作型●

	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地		○	×		■	○	×		■		
中間地	○	×		■		○	×	○	×	■	
暖地							○	×	○	×	■

○ 播種期 × 定植期 — 生育期 ■ 収穫期

●ブロッコリーの生理障害について●

(1) リーフィー

花蕾形成後高い温度に遭遇したり、急に肥料が効いたりすると、花蕾の中に小葉片が発生します。この症状をリーフィーと言います。

*主な対策…施肥設計を見直し、窒素過多を避けましょう。品種にあった適期播種を行うことも大切です。

(2) ボトニング

幼苗期以降、花蕾の生育に必要な葉数が分化しないうちに低温に遭遇すると、極端に小さい花蕾ができます。これをボトニングと言います。

*主な対策…肥料切れしないように注意し、出蕾までに十分に株を大きくする事が大切です。

(3) キャッツアイ

小花蕾の中心部の生育が遅れ、側生花房の中心が猫の目のように見える症状です。花蕾肥大期が多雨、少日照などの条件にあたると発生が増え、初期の生育不良や「ボトニング」とも関係があると考えられています。

*主な対策…「ボトニング」と同様です。

(4) ホローステム

茎内部が空洞状態になる症状の事を言います。収穫時期が高温期にあたると発生が多くなる他、窒素過多による急激な肥大で起こる場合もあります。

*主な対策…堆肥の過剰施肥を避ける等、施肥設計を見直しましょう。

(5) ホウ素欠乏症

花蕾茎の表面や葉柄部分がコルク状にカサカサになる症状です。この欠乏症は、その後、花蕾の肥大遅れや、変色に繋がる場合があります。

*主な対策…生育初期から収穫期までホウ素(微量要素)が吸収されやすいような土作りを心掛け、バランスのとれた施肥設計を立てましょう。

 **カネコ種苗株式会社**

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

 一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 10-001号

取扱店